

先生各位

新規検査項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたび新たに下記項目の受託を開始することになりましたのでご案内申し上げます。
今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《受託開始日》 平成 27 年 4 月 6 日(月) 受付分より

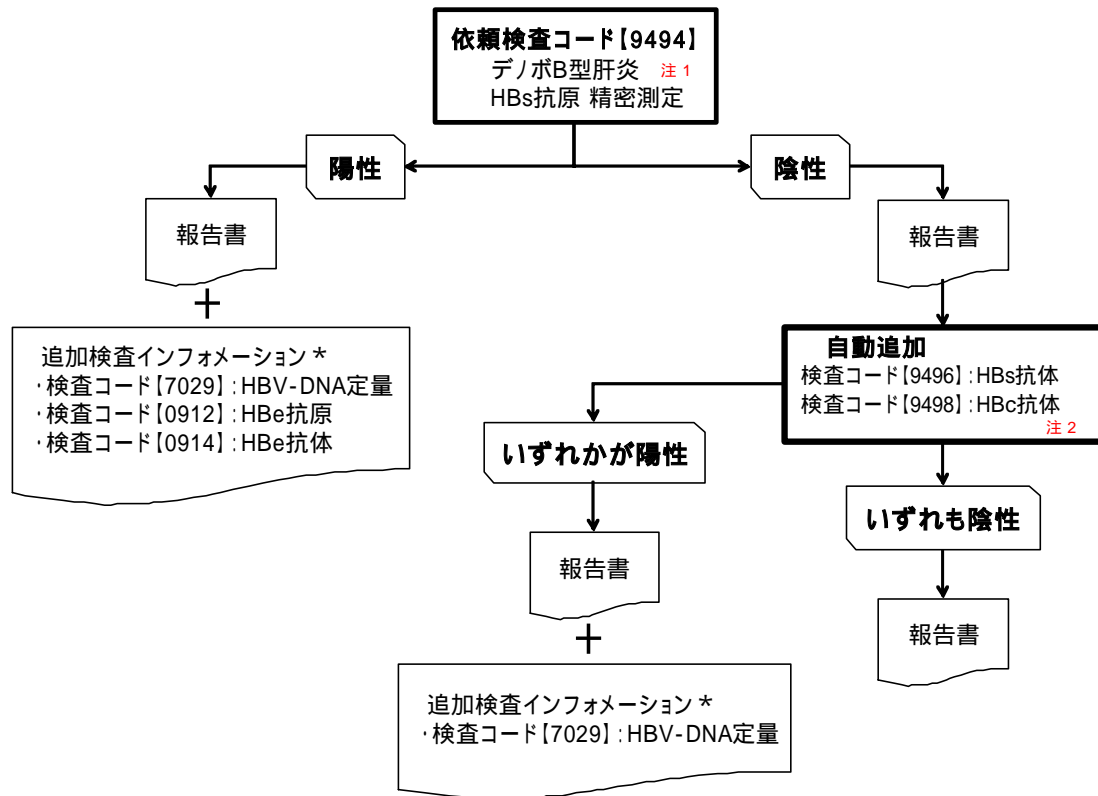
《検査要項》

検査項目名称	デノボ B 型肝炎
検査コード	9494
JLAC10	下記参照
診療行為コード	下記参照
検体量	血清 1.0 mL
保存・容器	冷蔵・A1 A2
実施料(判断料)	下記参照
所要日数	1 ~ 3 日
検査方法	CLIA 法
基準値	下記参照

《スクリーニング検査項目一覧》 * 下記 3 項目を同一検体にて実施した場合は包括算定(290 点)となります。

検査コード (JLAC10 コード)	項目名称	実施料* (判断料)	保険収載名称 (診療行為コード)	基準値
9494 (依頼・判定用コード) 5F016-1413-023-051-11	デノボ B 型肝炎 HBs 抗原 精密測定	88 点 (免疫)	HBs 抗原 (160049210)	陰性 0.05 未満 IU/mL
9495 (結果値用コード) 5F016-1413-023-051-01				
9762 (希釈測定結果値用コード) 5F016-1413-023-051-01				
9496 (判定用コード) 5F016-1430-023-051-11	デノボ B 型肝炎 HBs 抗体 精密測定	88 点 (免疫)	HBs 抗体 (160049510)	陰性 10.00 未満 mIU/mL
9497 (結果値用コード) 5F016-1430-023-051-01				
9498 (判定用コード) 5F018-1430-023-051-11	デノボ B 型肝炎 HBc 抗体 CLIA 法	146 点 (免疫)	HBc 抗体 半定量・定量 (160120710)	陰性 1.0 未満 S/CO
9499 (結果値用コード) 5F018-1430-023-051-33				

《検査フロー図》



* 追加検査インフォメーション

追加検査を推奨するインフォメーションを発行します。自動追加ではありません。

HBV-DNA 定量は専用容器 (Y 容器) ですので、必要に応じて検体採取の上ご依頼ください。HBe 抗原、HBe 抗体は検体残量があれば再採血することなく検査が可能ですので、最寄りの営業所へお問い合わせください。

注 1 : レセプトに「免疫抑制剤使用 (予定) のため B 型肝炎再活性化の確認検査を実施」の旨をコメント付記してください。

注 2 : レセプトに「B 型肝炎再活性化の確認検査において HBs 抗原の結果陰性のため、HBs 抗体・HBc 抗体を追加実施」の旨をコメント付記してください。

《検査工程》

検査コード 9494	HBs 抗原 検査を実施	HBs 抗原 【陽性】	検査終了 報告書と追加検査インフォメーションを発行
		HBs 抗原 【陰性】	HBs 抗体と HBc 抗体 検査を自動追加
		いずれも 【陰性】	検査終了 報告書を発行
		いずれかが 【陽性】	検査終了 報告書と追加検査イン フォメーションを発行

《解説》

HBV 感染患者において、免疫抑制剤の投与や化学療法を行うことにより、HBV が増殖し再活性することで発症する肝炎を「デノボ B 型肝炎」と言います。HBV 再活性化による肝炎は、重症化、劇症化しやすいだけでなく、原疾患の治療を困難にさせるため、発症そのものを阻止することが最も重要とされていることから、本検査フローは、デノボ B 型肝炎対策に有用です。